

フレッシュ名曲コンサート

大友直人

東京交響楽団の響き

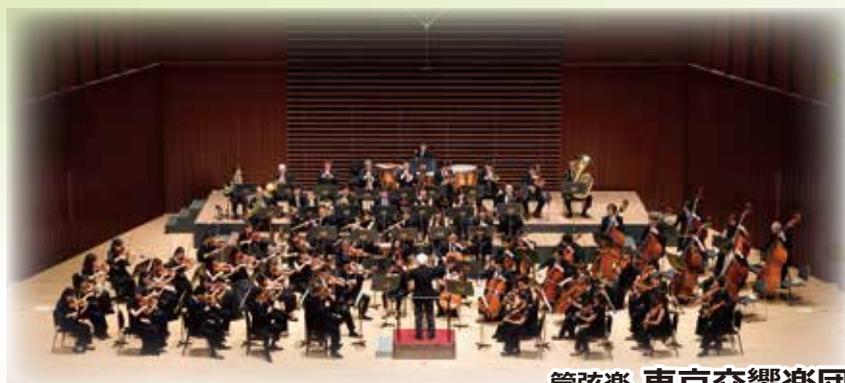


指揮 大友直人
©Rowland Kirishima



ピアノ 亀井 聖矢

昨年、ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、日本音楽コンクール第1位に輝き、熱い期待が注がれる新星！



管弦楽 東京交響楽団
© 青柳聡

Program

チャイコフスキー
ピアノ協奏曲第1番 変ロ短調
ドヴォルザーク
交響曲 第8番「イギリス」ト長調

※14:30～東京交響楽団メンバーによるプレコンサートを行います。

2020年9月21日^祝

15:00 開演 (14:00 開場)

オリンパスホール八王子

〈JR 八王子駅南口直結 サザンスカイトワー八王子4階〉

全席指定 友の会 S席 3,200円 A席 2,300円
一般 S席 3,500円 A席 2,500円

【25歳以下】ユース券 1,000円

※年齢の確認できる身分証をご提示ください。

チケット発売日

友の会 7/15(水) 一般 7/17(金)

販売窓口 9:00～19:00 (発売初日は10:00～)

いちようホール 042-621-3001
南大沢文化会館 042-679-2202
学園都市センター 042-646-5611
オリンパスホール八王子 042-655-0809

電話予約 9:00～17:00 (発売初日は13:00～)

(公財) 八王子市学園都市文化ふれあい財団 042-621-3005

インターネット予約 (発売初日は13:00～)

<http://www.hachiojibunka.or.jp/> ※事前に利用登録が必要です。

イープラス (e+) <https://eplus.jp> ※一般のみ取り扱い (7/22 発売)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※開演中は入場を制限させていただく場合がございます。

※新型コロナウイルスの感染予防のため、お席は間隔をあけてお座りいただきます。

主催：公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館

企画協力：東京オーケストラ事業協同組合 後援：一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)

お問合せ：公益財団法人八王子市学園都市文化ふれあい財団 042-621-3005



© Rowland Kirishima

指揮 大友 直人 Naoto OTOMO, Conductor

桐朋学園在学中に 22 才で NHK 交響楽団を指揮してデビュー以来、日本の音楽界をリードし続けている日本を代表する指揮者のひとりである。日本フィル正指揮者、大阪フィル専属指揮者、東京交響楽団常任指揮者、京都市交響楽団常任指揮者、群馬交響楽団音楽監督、琉球交響楽団音楽監督を歴任。

また東京文化会館の初代音楽監督として東京音楽コンクールの基盤を築いたほか、数々の自主制作の企画を成功に導いた。海外オーケストラからも度々客演として招かれ、ハワイ響には旧ホノルル響時代から 20 年以上にわたり定期的に招かれている。小澤征爾、森正、秋山和慶、尾高忠明、岡部守弘らに学ぶ。NHK 交響楽団指揮研究員時代にはサヴァリッシュ、ヴァント、ライトナー、プロムシュテット、シュタインらに学び、タングルウッドミュージックセンターではバーンスタイン、プレヴィン、マルケヴィチらにも指導を受けた。



ピアノ 亀井 聖矢 Masaya KAMEI, Piano

2001 年生まれ。

第 88 回日本音楽コンクールピアノ部門 第 1 位及び岩谷賞（聴衆賞）、増沢賞、野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞、第 43 回ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ及び聴衆賞、文部科学大臣賞、スタインウェイ賞、

第 9 回福田靖子賞、第 6 回アリオン桐朋音楽賞、他受賞。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団と共演。

Bruno Leonardo Gelber, Maria Joao Pires, Rena Shereshevskaya, Jean-Marc Luisada, Dina Yoffe 各氏等のレッスンを受講。

これまでに青木真由子、杉浦日出夫、現在、上野久子、岡本美智子、長谷正一の各氏に師事。

愛知県立明和高等学校音楽科を経て、2019 年飛び入学特待生として桐朋学園大学に入学。現在桐朋学園大学 2 年在学中。

Message

「芸術は不要不急だ」そんな声も運んできた新型コロナウイルス。この自粛期間、僕は YouTube などの SNS、インターネットを用いたコンサートやイベントへの出演など、オンラインでできる活動を行ってきました。

インターネットが普及して、調べれば何でも「正解」に辿り着けるし、そこは面白いコンテンツで溢れています。そんな中、「クラシック」というのは笑いもなければ答えもありません。「音楽は必要だ」と言うのは簡単ですが、それは音楽家のエゴでしかないのかもしれない。でも、僕は音楽が大好きです。なぜか。それは、音楽には他では味わえない「体験」や「感動」があると思うからです。同じ空間をみんなで共有して、幸せな時間をそれぞれの楽しみ方で体験する。音楽には、非日常的なエッセンスが詰まっていると思います。

今回の演奏曲は、誰もが知っている名曲で、僕も大好きな曲です。春にこの曲を演奏する機会があったのですが、コロナで中止になってしまっていたので、こうして弾けることが本当に嬉しいです。ここに何百語連ねてもホールでの一音にも及ばないと思うので、1 人でも多くの方と幸せな時間を一緒に過ごせることを心から楽しみにしています。



©N.Ikegami

管弦楽 東京交響楽団 Tokyo Symphony Orchestra

1946 年、東宝交響楽団として創立。1951 年に東京交響楽団に改称し、現在に至る。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞、川崎市文化賞等を受賞。サントリーホール、ミューザ川崎シンフォニーホール、東京オペラシティコンサートホールで主催公演を行うほか、川崎市、新潟市、八王子市などの行政と提携し、コンサートやアウトリーチを積極的に展開、教育プログラム「子ども定期演奏会」「0 歳からのオーケストラ」も注目されている。また、新国立劇場のレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演もウィーン楽友協会をはじめ

58 都市 78 公演を行う。さらに「VR オーケストラ」や「LINE チケット」の導入、日本のオーケストラとして初の音楽・動画配信サービス『TSO MUSIC&VIDEO SUBSCRIPTION』をスタートするなど IT への取組みも音楽界をリードしている。音楽監督にジョナサン・ノット、桂冠指揮者に秋山和慶、ユベール・スダーン、名誉客演指揮者に大友直人、特別客演指揮者に飯森範親を擁する。公式サイト：<http://tokyosymphony.jp/>

新型コロナウイルス感染予防対策について

《各施設での感染予防対策》

- ・スタッフがマスクを着用している場合があります。 ・手指消毒剤を設置しています。
- ・客席、扉の取っ手、手すり、トイレなど人の手が触れる場所には、現在は定期的にアルコール消毒を実施しております。

《ご来場のお客様へのご協力をお願い》

- ご来場当日はお出かけの前に検温をし、ご自身の健康状態を把握してください。以下の症状のあるお客様はご来場をお控えください。状況によっては、ご来場いただいてもご入場をお断りする場合がございます。
 - ・37.5℃以上の発熱のある方、または発熱が続いている方
 - ・風邪症状(発熱、咳、くしゃみ、のどの痛みなど)のある方
 - ・倦怠感のある方、体調・気分のすぐれない方、その他嗅覚・味覚障害など体調に不安のある方
 - ・身近に新型コロナウイルス感染症の患者や濃厚接触者がいる方
 - ・政府が入国制限措置を設けている国・地域から日本へ入国後、14日間経過していない方
- ご来場の際に、検温させていただく場合がございます。
- ご来場の際に、氏名・連絡先をご記入いただく場合がございます。
 - ・感染者が発生した場合は、保健所等の追跡調査に協力するために、お名前・連絡先等を使用することがあります。
- 「手洗い」「手指の消毒」「マスクの着用」のご協力をお願いします。
- 「咳エチケット」をお守りください。
 - ・マスクを着用していても、咳・くしゃみの際はハンカチやティッシュなどで口と鼻を覆い、他人から顔をそらしてください。
- ほかのお客様との距離をできるだけ取るようお心がけください。
 - ・整列や入退場、移動時などソーシャルディスタンス確保にもご協力ください。
- 開催時の状況により、座席の移動をお願いする場合がございます。